

須田 **dy6** 年生

対話の力！加茂軍議から知恵探し

「考え」をすっきり整理する力 … 比べる（対比） おきかえる

先人の知恵が宝庫である歴史から、現在そして将来の生活に生かすことができることに気付いてほしいと考えています。現在の日本の形を変えるきっかけにもなった150年前の「戊辰戦争」。その方向性を決めた加茂軍議を教材にした学習の足跡まとめました。

見えない背景をすっきり整理する「比べる」

人と人とは対立する原因の中にこそ、対話的な生き方のための知恵が詰まっています。戊辰戦争当時の状況図を基に、対立点を**比べ**



学習パンフレット「義か理か」

義か理か加茂と会津で整理する中で「大名格差からの不満」や「義(生き方)と理(考え方)の違い」など、考えを整理できました。

資料とミニ劇で深める力 「おきかえる」

新政府・幕府側の新しい国家像【考え方】を比較！さらに、ミニ劇【生き方の違い】を加えて、両者の違いを際立たせました。ここで「(例えば)今と比べたら?」と「**おきかえる**」問いで「最終決定者が一人」という共通点に気が付き、対立ではなく、違いと捉えることで、対話に繋がることを学びました**歴史事象のミニ劇**



「対立を違いに、そして対話」へ

… 歴史から学んだ知恵を、生活に生かすため

過去を今におきかえて考えさせることで共通点も見えてくる。この考え方が対話的解決につながる



過去を今におきかえて考える

加茂軍議で知恵を検討 … 「根拠+予測」

小千谷談判から探し出した知恵が「加茂軍議で生かされたのか」、ミニ劇を通じて検討しました。一言で話し合いの流れが変わることがあります。この会議でも「(新政府軍)への抗戦」に急変した部分を中心に考え合いました。子供からの意見は、前時の②



考えを共有するミニ劇

「河井の主張の**根拠を問う**」や④「もしそうしたら～**予測する**」で、より**冷静な判断**ができた等。

小千谷談判からの知恵探し！…多様な考えを収束

加茂軍議前にあった「小千谷談判」を教材に、時代背景を資料で理解し、ミニ劇で内容理解を深めました。子供から出てきた知恵を大きく4つに分類！

多様な考えを整理(収束)

【対話のための4つの知恵】

- ① **幕**長岡藩：もっと早く決める
- ② **幕**河井：相手が言う内容を考えて言う
- ③ **新**岩村：上の(強い)立場なら、きつく言わない
- ④ **新**岩村：相手の考えを取り入れる

グループ毎のミニ劇では、台本に感じたことを自由に書き込む。



劇で「対話」の知恵を発表！… 伝わる

今後は、「義」(生き方)や「理」(考え方)という価値観の違いから生まれる様々な問題を解決するための知恵を、歴史劇「加茂軍議」の中に組み込んで、学んだことが「**伝わる**」ように学習していきます。

【学習の流れ】(10時間)

- 150年前の対立の原因
- 河井継之助の考えで解決できたか
- 加茂軍議を再現！～どこに問題が？
- 対話で解決！～加茂軍議からの知恵探し
- 学んだことを劇で表現！